

平成２８年度第１回瀬戸市環境審議会 議事録		
日 時	平成２８年７月２２日（金） 午後１時５８分～３時１９分	
場 所	瀬戸市役所 ４階 大会議室	
出席者	審議会委員	出席１２名 千頭聡会長、石川良文副会長、青山清敏委員、市川春代委員、川瀬秀之委員、小林敬委員、谷口亨委員、服部富久美委員、平出正孝委員、廣嶋卓也委員、山口圭介委員、山田辰巳委員 欠席１名 高野雅夫副会長
	事務局	加藤眞二市民生活部長 瀬戸市市民生活部環境課 上田喜久課長、中桐淳美課長補佐兼環境保全係長、加藤徹環境保全係技師、奥田健二環境保全係主事
傍聴者	なし	
次 第	発言者	内 容
１ 開会	事務局	○開会の言葉
	事務局	○会議成立の報告
２ あいさつ	事務局	○挨拶
	事務局	○資料確認
３ 議事		
議事(１)	会長及び副会長の選任について	
	事務局	・議長となる会長が選任されるまでの間、代わりに議事を進行する。 ・会長及び副会長の立候補または推薦はあるか。
	委員	・会長に千頭聡委員を、副会長に石川良文委員を推薦する。
		<他発言なし>
	事務局	・委員推薦案について承認する場合は拍手をお願いします。
		<拍手多数>
	事務局	・承認多数と判断し、会長には千頭委員を、副会長には石川委員を選任する。 ・千頭会長及び石川副会長には席を移動後、就任あいさつをお願いします。
		<会長・副会長席へ移動>
	会長	○会長就任あいさつ
	副会長	○副会長就任あいさつ

議事(2)	第2次瀬戸市環境基本計画年次報告書(案)について	
	事務局	○資料「第2次瀬戸市環境基本計画年次報告書(案)」に基づき、平成27年度末現在のリーディングプロジェクト実施状況等について説明
	事務局	○資料「第2次瀬戸市環境基本計画年次報告書(案)」に基づき、市の環境の状況について説明
	会長	・今の説明に対して、質問などあれば発言ください。
	委員	・報告書P44の河川水質の外観について、自然由来の有機物によるものか生活排水によるものか。
	事務局	・はっきりとした原因はつかめないが、こういう結果であることは事実である。ただし、大腸菌が低すぎるという点についても、注視していきたい。
	委員	・報告書P38のグラフの数値「9.5%」は、計画書P47の「9.8%」と相違している。また、報告書P55の回答「いえ」は「いいえ」の誤りである。
	事務局	・確認不足で申し訳ない。修正する。
	委員	・市で住宅用太陽光発電システムへの補助を実施しているが、今年、海上町で守山区の事業者が太陽光発電施設で自然破壊したことが問題になった。監視機能がどこにもないがどうなっているか。
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・一定以上の開発行為については、関係各課で法令確認等を行うしくみがあるが、質問の案件については、県と市の情報共有の不備や市内で発生している状況の把握不足が指摘されたところであり、現在、市で課題を整理し改善をすすめている。 ・環境へ配慮した行為が、結果的に自然環境の破壊につながっているということは懸念して取り組んでいる。
	委員	・曾野の山も削られている。環境破壊であり市民感情としてはおかしいと思う。何か監視等できないか。
	事務局	・行政は法に基づいた中での指導しかできない。個人の土地をどうされるかは、現行の法令に則っていれば口出しができないことを理解していただきたい。
	副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・瀬戸の豊かな自然を守る上で、一番大事なことは市民が意識を持つことだと思う。委員の発言のとおり市民の声が環境保全につながる。 ・報告書P23やP40にある「自然との親しみを感じている市民の割合」は低下している。国の世論調査でも自然環境に対する意識は低下している。環境課として、いろいろ市民の意識醸成に取り組んでいる中で、市民の参加の度合とか意識の面で限界を感じることは何かあるか。本当だったら環境万博をきっかけに維持するかどんどん環境都市になっていいと思うが市民意識が下がっていないかすごく心配である。環境課で意識の低下を実感することはあるか。
	会長	・事務局の発言の前に市民として委員から何か意見があるか。

	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私は反対に市民意識は高まっていると感じている。環境塾にしても市民活動にしても皆さん非常に熱心である。ねむの森なんかも地域の人たちが自分たちのことは自分たちで何とかしようと取り組んでいる。
	会長	<ul style="list-style-type: none"> ・がんばっている方はがんばっている。 ・他の委員はどうか。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境に対しては皆さん意識が高いと思う。 ・ごみの分別や出し方など現実の生活での環境への意識は下がっていると感じている。
	会長	<ul style="list-style-type: none"> ・他の方も何か。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・先日、オオキンケイギクの駆除活動に参加したが、家の近くにある瀬戸公園は汚すぎて立ち入れない。瀬戸市の公園は東公園もそうであるがほとんど管理がされておらず自然に触れ合う以前の状況である。10年ちょっと前はまだ管理されていたがどんどん荒れ放題になっている。地域の草刈りにも積極的に参加しているが追いつかない。とにかく公園は草で覆われている。環境意識というのは、山や河川がきれいになるということではなく本来なら公園等身近な自然環境からスタートすべきで、瀬戸市の今の状況はそういったところの整備にほとんど手がつけられていない。これがアンケートの数値が下がった原因であり、一番の問題だと思う。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会活動をして11年目になるが、最初のころは何でも行政にお願いしていた。行政がやるということは税金を使ってやることだから自分たちでやるのと同じ。どうしてもできない大きなこと以外はできるだけ自分たちでやるというスタンスで私はやっている。そういう意識を植え付けていくことが自分たちの責任と考えている。 ・西陵連区の4割は名古屋市等から自然環境が良いということで引っ越してきた新しい住民である。その方たちが良いと感じた自然環境が悪くなっていくのを放っておくわけにはいかない、行政が手が届かないところを自らの手で率先して取り組むという姿勢に感化を受けてやるようになった。一斉清掃も連区全体でやる。子どもたちも一緒にやることで勉強になると思う。こういうことで自然と住民意識が高まると考えており、我々の責任は行政よりも重いと感じている。
	会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局としての意見を。
	事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろご意見を伺って改めて自分なりにそういう視点があることを認識した。環境には自然環境と生活環境があり市民の行政に対するニーズが多様化しており、行政も十分に答えられない状況にある。そういう中であれもこれもではなくあれかこれかで選択せざるをえない状況にある。あれかこれかになったときに、できないところを委員が言われたように市民の力をいただきながらあるべき環境を維持していくというのが、これから行政が市民の皆さんと協働してすすめていくかたちになるのかなと行政側の個人として感じた。

	会長	<ul style="list-style-type: none"> ・一言言うなら、行政ができないからお願いしようと言うと、「はい」と言う市民もいれば、「えっ」と言う市民もいるので難しいと思う。行政が担ってきたことで市民が担えることは何ですかというように自分たちができることを先に言った方がいい。できないから市民で何とかしてよというのはちょっと理解が得られづらい。 ・皆さんが言っていたことは全部市民の状況だと思う。非常に熱心にされている方もいれば、ごみの分別ができない方もいるかもしれない。いろんな市民がいてどうするかということである。 ・時間の関係もあるので、以上で年次報告についてご承認いただいたということにする。 ・議事としては以上であるが、その他事務局から報告事項等がある。
4 その他	事務局	<p>○第2次瀬戸市環境基本計画中間評価書について、平成28年3月31日に公表に至ったことを報告し、正式な報告書を審議会委員に配布</p> <p>○中間評価を踏まえた今後の取り組みについて、配布資料に基づき進捗状況等を報告</p>
	会長	・委員から何かご意見があれば。
	委員	・これまでの会議の中で委員から出された案が全て形になった方向ですすすめられている。受けた意見をぜひやろうという気持ちが非常にいいなと感じているので、これを皆さんに伝えていってほしい。
	会長	・ぜひ伝えていってください。市民と行政が力を出し合うからできるということを示している。
	委員	・環境指標について数値集計方法等の見直しが課題とのことだが、今後、環境審議会の中で決めていくのか作業部会などで取り扱うのか。こうしたらよいのではと気づく点がいくつかあった。
	事務局	・ぜひ個別に相談に乗っていただきたい。詳しい方の意見を聞きながら的確な指標の把握に努めていきたい。
	会長	・指標そのものは次回計画改定作業の時にきちんと全体を見直すこととなる。
	会長	・他に意見等がなければ、本日の審議会は終了する。
5 閉会	事務局	○閉会の言葉